

エコアクション21 環境経営レポート

(2023年度)

期間：2023年11月 ～ 2024年10月



株式会社月形

2024年 11月 6日 発行

1. 環境経営方針

基本理念

「株式会社 月形」は、建設業を通じて、関連法規の遵守を基本として環境保全活動と、より良い地域社会のための環境型社会を構築するための継続的推進に寄与していくことを目指します。

行動指針

1. 社員全体でPDCAサイクルを実行して、環境経営の継続的改善に努めます。
2. 建設機械・車両等の燃料使用量削減により、二酸化炭素の排出量を削減します。
3. 事務所・現場における電力使用量削減により、二酸化炭素の排出量を削減します。
4. 事務所・現場における産業廃棄物の発生量の削減及びリサイクルに努めます。
5. 事務所における水使用量の削減に努めます。
6. 事務所用品及び調達資材のグリーン購入に努めます。
7. 環境関連法規及び条令の遵守に努めます。
8. 環境経営方針を従業員全員に広く周知徹底させます。
9. 環境経営活動レポート等環境情報について、広く外部公表をします。



私たちはエコアクション21の活動を通じてSDGsに取り組みます。

2023年11月6日 (改訂)

改訂 株式会社 月形
代表取締役 渡邊 頼春

2. 取組の対象組織・活動

1) 事業者名および代表者名

事業者名 : 株式会社 月 形
代表者名 : 代表取締役 渡邊 頼春
創業 : 1979年4月17日

2) 所在地

本社所在地 : 〒 803-0823
北九州市小倉北区菜園場2丁目1番9号

3) 責任者および担当者連絡先

責任者 : 環境管理責任者 代表取締役 渡邊 頼春
担当者 : EA21事務局 仲原 幸憲
連絡先 : TEL 093-561-2443 FAX 093-561-2478
E-Mail nakahara@yukigata.co.jp

4) 事業内容

建設業

5) 事業規模 (2023年度)

資本金 : 50 百万円
売上高 : 615 百万円
従業員数 : 15 人
敷地面積 : 380 m²

6) 事業年度

11 月 ~10 月

7) 認証・登録の対象範囲 (全組織・全活動)

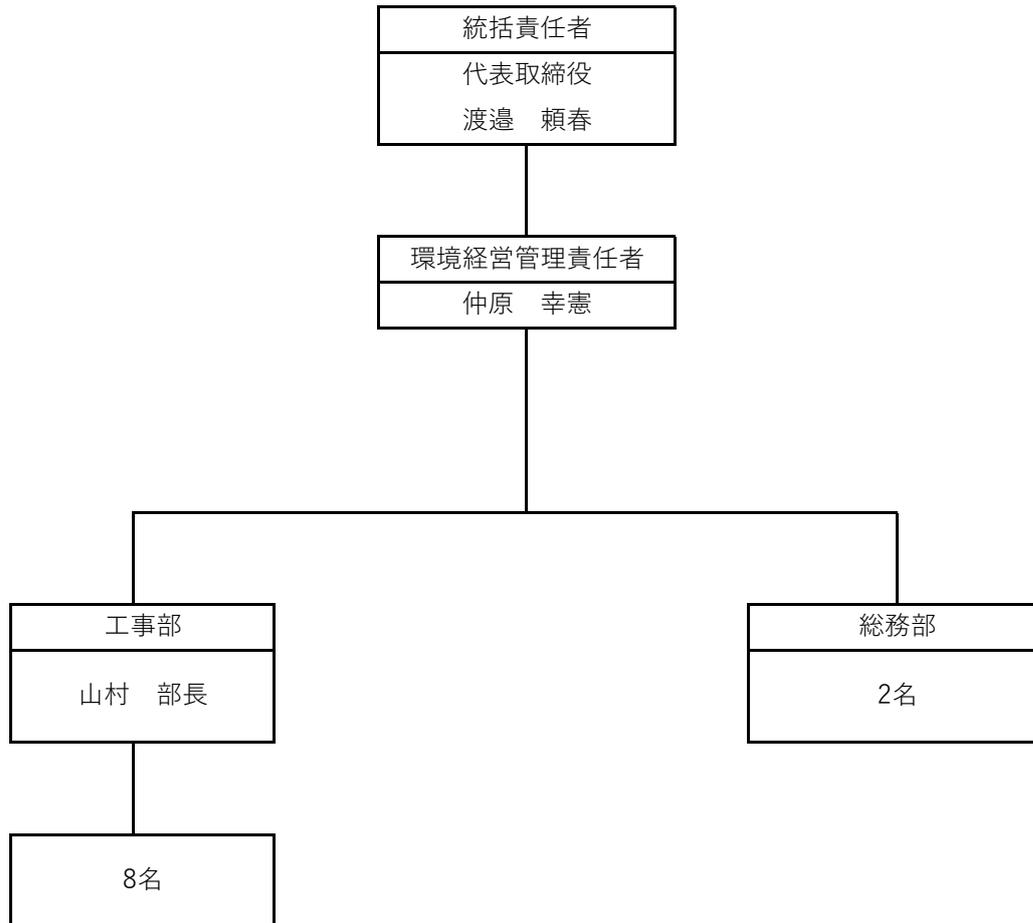
①対象事業者名 株式会社 月 形
②対象事業所 本社
③事業活動 建設業

9) 設備の内容

車両 : 普通車両 10 台
軽自動車両 3 台
重機車両 必要時リース

3. EA21推進体制

【組織図および実施体制】



所属(役職)	役割・責任・権限・使命
統括責任者 渡邊 頼春	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の統括管理 ・EA21の構築・運用・維持に必要な資源の準備 ・環境経営方針の制定 ・システム全体の評価と見直し
環境経営管理責任者 仲原 幸憲	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21の要求事項に適合したシステムを構築し、維持管理する ・環境経営目標・環境経営活動計画の策定
2名	<ul style="list-style-type: none"> ・外部要求事項の受付 ・使用エネルギー量(水・電気・ガス等)の管理
山村 部長	<ul style="list-style-type: none"> ・使用車両の管理 ・エコドライブの推進 ・環境経営目標および実施事項に対する問題点の是正処置の実施

4. 2023年度 及び中長期 環境経営目標・実績

事業年度：11月～10月

環境目標		単位	基準年度	目標	実績	目標	実績	目標
			2021年度	2022年度		2023年度		2024年度
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	101,713	100,696 以下 (1%)	91,548 (110%達成)	99,679 以下 (2%)	93,812 (106%達成)	98,662 以下 (3%)
2	1-1 電力使用量の削減	kWh	28,152	27,870 以下 (1%)	26,007 (107%達成)	27,589 以下 (2%)	24,938 (111%達成)	27,307 以下 (3%)
3	1-2 ガソリン使用量の削減	L	20,749	20,542 以下 (1%)	17,930 (115%達成)	20,334 以下 (2%)	17,515 (116%達成)	20,127 以下 (3%)
4	1-3 軽油使用量の削減	L	15,065	14,914 以下 (1%)	14,267 (105%達成)	14,764 以下 (2%)	15,754 (93%×)	14,613 以下 (3%)
5	1-4 灯油使用量の削減	L	594	588 以下 (1%)	308 (191%達成)	582 以下 (2%)	416 (140%達成)	576 以下 (3%)
6	1-5 LPGガス使用量の削減	kg	89	88 以下 (1%)	38 (232%達成)	87 以下 (2%)	73 (119%達成)	86 以下 (3%)
7	1-6 都市ガス使用量の削減	m ³	5	5.0 (1%)	6.0 (83%×)	4.9 (2%)	14 (35%×)	4.85以下 (3%)
8	産業廃棄物リサイクル率の向上	%	62	63 以上 (1%)	89 (141%達成)	63以上 (2%)	99 (157%達成)	64以上 (3%)
9	水使用量の削減	m ³	232	230 以下 (1%)	182 (126%達成)	227 以下 (2%)	216 (105%達成)	225 以下 (3%)
10	化学物質の削減	—	—	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理
11	製品・サービスに関する事項 ・環境配慮工法の推進	件	—	1	1	1	1	1
12	会社周囲の溝掃除	回/月	4	4	4	4	4	4

※1 電力の二酸化炭素排出係数は令和3年度の調整後、九州電力0.385kg-CO₂/kWh、※2 適正とは：必要量の購入、使用
中国電力0.540kg-CO₂/kWhを使用

5.環境経営計画とその評価結果及び次年度の取組計画

取組項目	活動項目		評価結果	評価
二酸化炭素排出量の削減 電気使用量の削減	1 エアコンの設定温度を決め実行	7 エアコンの設定温度を26℃に設定し、冷暖房の効率を高める	ノーマル残業日を水曜・金曜に増やすことによって電力の使用量が減って来たんだと思われる。	○
	2 エアコンのフィルター掃除			○
	3 節電ステッカーを取り付け 励行する	11 省エネステッカーを貼る		○
	4 未使用室の切電			○
	5 ブラインド・カーテン等の管理			○
	6 クールビズ・ウォームビズの徹底			△
化石燃料使用量の削減	1 エコドライブの推進	12 つくる事はつくる責任	ライトバン車をハイブリッド車に買へ変えたので、ガソリンの減少につながったのだと思われる。	○
	2 車両にアイドリングストップのステッカーを貼り 励行する			○
	3 現場への移動を乗合せて行く	13 地球環境に配慮した製品の採用		○
	4 タイヤの空気圧調整から始める点検整備			○
	5 法定速度の実施			○
	6 不要な荷物を下ろす			△
産業廃棄物リサイクル率の向上	1 分別の徹底	12 つくる事はつくる責任	本日もプラ・紙の分別収集をしている。	△
	2 残量の少量化			○
水使用量の削減	1 節水ステッカーを取り付け 励行する	6 小さな水とトイレを世界で	蛇口に節水型ノズルを設置したので、減少につながった。	○
	2 洗車時の節水			○
	3 便器の少水量化			○
化学物質の適正管理	1 法に従い適切に管理する。	3 すべての人に健康と福祉を	特定化学物質管理者を選任する事によって、作業員全員に周知の徹底をはかった。	○
環境配慮型工法の推進	1 環境配慮型工法の採用・施工提案	12 つくる事はつくる責任	グリーン商品の購入に努めた。	×
	2 グリーン購入法適合商品の積極的採用			○
ボランティア活動	1 月1回愛宕公園周囲を清掃活動	17 パートナーシップで目標を達成しよう	清掃活動をする事によって、自然に触れ合うことで心も体もリフレッシュできた。	○
会社周辺の清掃	1 週1回（月曜日）に実施	17 パートナーシップで目標を達成しよう	今年は、例年よりも落ち葉が多かった。	○

次年度の経営計画 * 次年度もこの環境経営計画を継続する

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果及び違反・訴訟等の有無

当社が遵守しなければならない主な環境関連法規等は次の通りです。

- 廃棄物処理法 ○PRTR法 ○騒音規制法 ○振動規制法
- 建設リサイクル法 ○フロン排出抑制法 ○労働安全衛生法
- 消防法 ○大気汚染防止法 ○土壌汚染対策法 ○水質汚濁防止法

それらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。尚、関係当局よりの違反の指摘、利益関係者からの訴訟等もありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直し・指示

今年度は、昨年より軽油と都市ガスが増加して、全体目標に達成しなかったのは残念ですが、軽油の増加には、現場事務所に電気が無く、発電機を使用した現場が2箇所あった、都市ガスの増加は、瞬間湯沸かし器をずっと使用したため、どちらも使用量を減らす工夫をして、来年は、全社全員でエコアクションの理念を周知して努力して目標を達成するようにしたいと思います。